

第 7 次広島県保健医療計画（へき地医療対策・医師確保計画）の実施状況

■ 趣旨

第 7 次広島県保健医療計画（計画期間：H30～R5）に基づき、広島大学、広島県地域医療支援センター等と連携しながら、へき地医療支援体制の維持・強化等の取組を行っている。

I へき地医療対策

1 これまでの取組（主なもの）

(1) へき地医療支援体制の維持・強化

- ①へき地医療拠点病院への支援と機能強化
 - ・運営費補助 H30：9 施設，R 元：8 施設，R2：9 施設，R3：10 施設
 - ・設備整備 H30：3 施設，R 元：なし，R2：4 施設，R3：4 施設
- ②へき地診療所への支援
 - ・運営費補助 H30～R3：毎年度 1 施設
 - ・設備整備 H30：2 施設，R 元：6 施設，R2：2 施設，R3：6 施設
- ③中山間地域等への就業希望歯科衛生士養成校学生への奨学金貸与
H30：4 名，R 元：7 名，R2：6 名，R3：4 名
- ④へき地医療拠点病院における遠隔読影ネットワークによる診療支援等への支援
H30：5 施設，R 元：5 施設，R2：4 施設，R3：4 施設
- ⑤瀬戸内海巡回診療船・済生丸の運営支援

(2) 医師等医療従事者の確保・育成

- ①中山間地域医療機関への自治医科大学卒業医師の派遣
H30：19 名，R 元：20 名，R2：21 名，R3：22 名
- ②自治医科大学における医師の育成
H30：2 名，R 元：3 名，R2：2 名，R3：3 名
- ③広島大学ふるさと枠等による医師の育成等
 - ・ふるさと枠 18 人，岡大地域枠 2 人，一般枠 4 人への奨学金の貸与
H30：20 名，R 元：22 名，R2：22 名，R3：21 名（※各年度新規貸与分）
 - ・広島大学医学部地域医療システム学講座による地域枠医師等への卒前・卒後支援
- ④広大ふるさと枠医師等の中山間地域への配置
H30：12 名，R 元：23 名，R2：30 名，R3：35 名
- ⑤へき地医療拠点病院を中心としたネットワーク化や研修研鑽機会提供等の支援
- ⑥地域医療支援センターによる医師確保対策と定着支援
 - ・高校生を対象とした医療体験セミナーの開催
H30：244 名，R 元：323 名，R2：101 名，R3：198 名
 - ・臨床研修病院等の研修医誘致
H30：178 名，R 元：165 名，R2：166 名，R3：170 名
 - ・県内外医師の中山間地域への就業支援
H30：4 名，R 元：6 名，R2：5 名，R3：4 名
- ⑦看護職員の確保・育成
 - ・県立三次看護専門学校における過疎地域居住者枠による生徒確保
H30：31 名，R 元：34 名，R2：32 名，R3：36 名

(3) へき地医療対策の推進体制

- ①へき地医療拠点病院による市民公開講座の開催
H30：4 回，参加者計 308 人，R 元：2 回，参加者計 70 人
(R2, R3 は新型コロナの影響等により未実施)

2 現状

(1) 無医地区の状況

(単位：地区)

区分	広島	広島西	呉	広島中央	尾三	福山・府中	備北	県全体	全国平均	全国順位
H26	6	0	0	0	4	9	35	54	13.5	2
R元	5	0	0	0	5	10	39	59	12.5	2
増減	▲1	±0	±0	±0	+1	+1	+4	+5	▲1.0	—

出典：厚生労働省「無医地区等調査・無歯科医地区等調査」

(2) 医療従事者の状況

ア 医師

(人口10万人に対する医療施設従事医師数の推移)

(単位：人)

区分	H28	H30	R2	増減 (H28-R2)
過疎市町	190.5	195.1	200.0	+9.5
広島県	254.6	258.6	267.1	+12.5
全国	240.1	246.7	256.6	+16.5

※過疎市町：安芸高田市，安芸太田町，北広島町，江田島市，大崎上島町，世羅町，府中市，神石高原町，三次市，庄原市（以下同じ）

出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

イ 歯科医師

(人口10万人に対する医療施設従事歯科医師数の推移)

(単位：人)

区分	H28	H30	R2	増減 (H28-R2)
過疎市町	67.9	71.7	72.0	+4.1
広島県	86.4	89.5	91.0	+4.6
全国	80.0	80.5	82.5	+2.5

出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

ウ 看護職員

(県内の就業看護職員数の推移)

(単位：人)

区分	H28	H30	R2	増減 (H28-R2)
過疎市町	3,962/ (1651.2)	3,851/ (1662.2)	3,892/ (1741.0)	▲70/ (+89.8)
広島県	42,904/ (1512.3)	44,184/ (1566.8)	45,255/ (1619.2)	+2,351/ (+106.9)
全国	1,559,562/ (1228.7)	1,612,951/ (1275.6)	1,659,035/ (1315.2)	+99,473/ (+86.5)

※上段：就業看護職員数/（下段）：人口10万人に対する看護職員数

出典：厚生労働省「保健・衛生行政業務報告（衛生行政報告例）」（各年12月末日現在）

過疎市町の人口10万人に対する看護職員数は、県推計人口を基に算出した推計値

(3) 医療施設の状況

(単位：施設)

区分		H28	H30	R2	増減(割合)(H28-R2)
病院	過疎市町	29	27	26	▲3
		244	240	237	▲7
一般診療所	過疎市町	222	216	208	▲14
		2,572	2,550	2,533	▲39
歯科診療所	過疎市町	125	121	121	▲4
		1,556	1,548	1,527	▲29

出典：厚生労働省「医療施設調査」(各年10月1日現在)

(4) へき地医療体制の状況

ア へき地医療拠点病院等による支援等の状況 (R3年度)

圏域	へき地医療拠点病院	巡回診療	医師派遣	代診医派遣	支援・派遣先
広島	県立広島病院		○	○	○大和診療所
	安佐市民病院		○		○雄鹿原診療所※, 豊平診療所, ○市立三次中央病院
	吉田総合病院		○		○川根診療所※
	安芸太田病院			○	○吉和診療所※, 豊平診療所
広島西	広島総合病院		○		○栗谷診療所※
	広島西医療センター			○	○阿多田診療所※
尾三	尾道総合病院		○		○百島診療所※, 佐木島診療所※
福山・府中	福山市市民病院		○		○神石高原町立病院
	府中市民病院	◆	○		◆協和地区, 久佐地区 ○府中北市民病院
	神石高原町立病院	◆			◆油屋地区, 笹尾地区, 日ノ郷地区
備北	市立三次中央病院		○		○甲奴診療所 ○府中北市民病院, 庄原赤十字病院, 尾道総合病院, 世羅中央病院
	庄原赤十字病院	◆			◆帝釈地区(7か所)
	西城市民病院	◆			◆小鳥原・高尾地区, 小奴可地区, 内堀地区, 比和地区

※へき地診療所

イ へき地医療拠点病院による巡回診療・医師派遣等の実施状況 (R3年度)

区分	無医地区等への巡回診療			へき地診療所への医師派遣(代診・定期)		
	実施機関	実施回数	受診患者延数	実施機関	派遣先	派遣回数
へき地医療拠点病院	4機関	273回	1,983人	8機関	9診療所	273回(人)

ウ へき地診療所の設置・運営状況 (R3年度)

(単位：施設)

圏域 年度	広島	広島西	呉	広島中央	尾三	福山・府中	備北	計
H29	6	3	—	1	2	1	6	19
R3	6	3	—	0	2	1	6	18
増減	±0	±0	—	▲1	±0	±0	±0	▲1

Ⅱ 医師確保対策

1 これまでの取組（主なもの）

（1）医師偏在の是正

- ①中山間地域医療機関への自治医科大学卒業医師の派遣
H30：19名，R元：20名，R2：21名，R3：22名
- ②広大ふるさと枠医師等の中山間地域への配置
H30：12名，R元：23名，R2：30名，R3：35名
- ③大学医学部寄附講座の運営
 - ・医学生向け地域医療セミナーの実施
 - ・地域枠医学生・卒業医師のキャリア形成への相談支援等
- ④「広島県地域医療支援センター」による求職者・求人者間のあっせん
H30：19名（うち中山間4名），R元：15名（うち中山間6名），
R2：13名（うち中山間5名），R3：21名（うち中山間4名）

（2）次代を担う若手医師等の確保・育成

- ①臨床研修医等の確保
 - ・臨床研修病院等の研修医誘致
H30：178名，R元：165名，R2：166名，R3：170名
 - ・臨床研修医確保に向けた関係医療機関への支援（合同説明会への参加，指導医養成講習会参加支援）
- ②専攻医の県内就業促進（専門医制度への対応）
 - ・地域医療支援センターによるHP運営や広報誌発行等による県内外の医師・医学生向け情報発信を実施（県内の臨床研修病院，専門研修施設の紹介等）
※HP登録者数 R3末現在：2,969人
- ③高度・専門医療を担う人材の育成
 - ・専門医制度に係る関係機関によるプログラム確認及び意見交換を実施（県地対協：計3回）
 - ・地域医療支援センターHPに県内プログラム情報を集約・情報発信し，専攻医誘致の広報を展開
 - ・関係者会議にて策定したキャリア形成プログラムに基づき，中山間地域等への配置調整を実施。地域枠卒業医師は，全て専門医取得に繋がる研修を兼ねた勤務に従事
- ④へき地医療拠点病院を中心としたネットワーク化や研修研鑽機会提供等の支援（3地域）
- ⑤次代を担う人材育成の取組
 - ・医学生向け地域医療セミナーの実施
 - ・ふるさと枠セミナーの実施（概ね週1回）
 - ・高校生を対象とした医療体験セミナーの開催
H30：244名，R元：323名，R2：101名，R3：198名
- ⑥地域枠制度の運用
 - ・ふるさと枠18人，岡大地域枠2人，一般枠4人への奨学金の貸与
H30：20名，R元：22名，R2：22名，R3：21名（※各年度新規貸与分）

（3）勤務環境の改善等

- ①女性医師等の就業等支援
 - ・就業環境の整備 H30：25施設，R元：28施設，R2：31施設，R3：31施設
- ②医療勤務環境の改善支援等
 - ・「広島県医療勤務環境改善支援センター」による医療勤務環境の改善への動機付けやセミナーへの勧誘等の働きかけ，医業経営アドバイザーによる支援等を実施

2 現状（医師確保対策）

（1）県内の医師数

ア 医師（人口10万人に対する医療施設従事医師数の推移）

（単位：人）

区分	H28	H30	R2	増減（H28-R2）	
全国	240.1	246.7	256.6	+16.5	
広島県	254.6	258.6	267.1	+12.5	
二次保健医療圏	広島	281.2	284.4	296.9	+15.7
	広島西	271.5	272.1	278.3	+6.8
	呉	306.2	307.7	313.6	+7.5
	広島中央	190.1	196.8	194.4	+4.3
	尾三	221.1	228.9	237.7	+16.5
	福山・府中	200.5	204.0	211.3	+10.7
	備北	240.5	250.8	263.7	+23.2
	過疎市町※	190.5	195.1	200.0	+9.5
	その他市町	260.4	264.0	273.4	+13.0

※過疎市町：安芸高田市，安芸太田町，北広島町，江田島市，大崎上島町，世羅町，府中市，神石高原町，三次市，庄原市（以下同じ）

出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

（2）無医地区の状況〔再掲〕

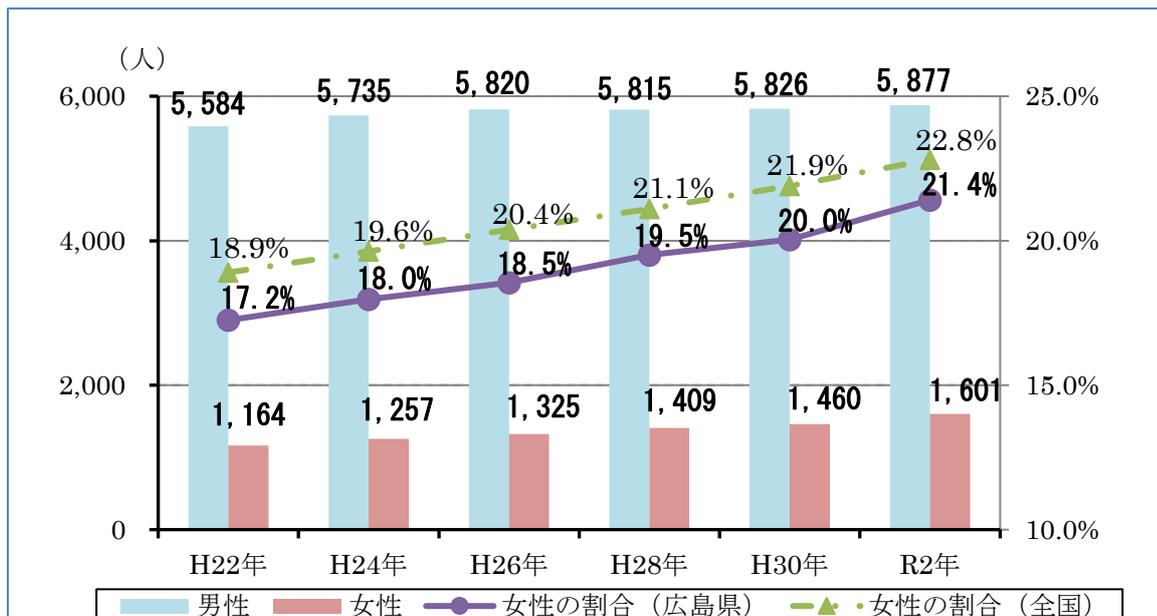
（単位：地区）

区分	広島	広島西	呉	広島中央	尾三	福山・府中	備北	県全体	全国平均	全国順位
H26	6	0	0	0	4	9	35	54	13.5	2
R元	5	0	0	0	5	10	39	59	12.5	2
増減	▲1	±0	±0	±0	+1	+1	+4	+5	▲1.0	—

出典：厚生労働省「無医地区等調査・無歯科医地区等調査」

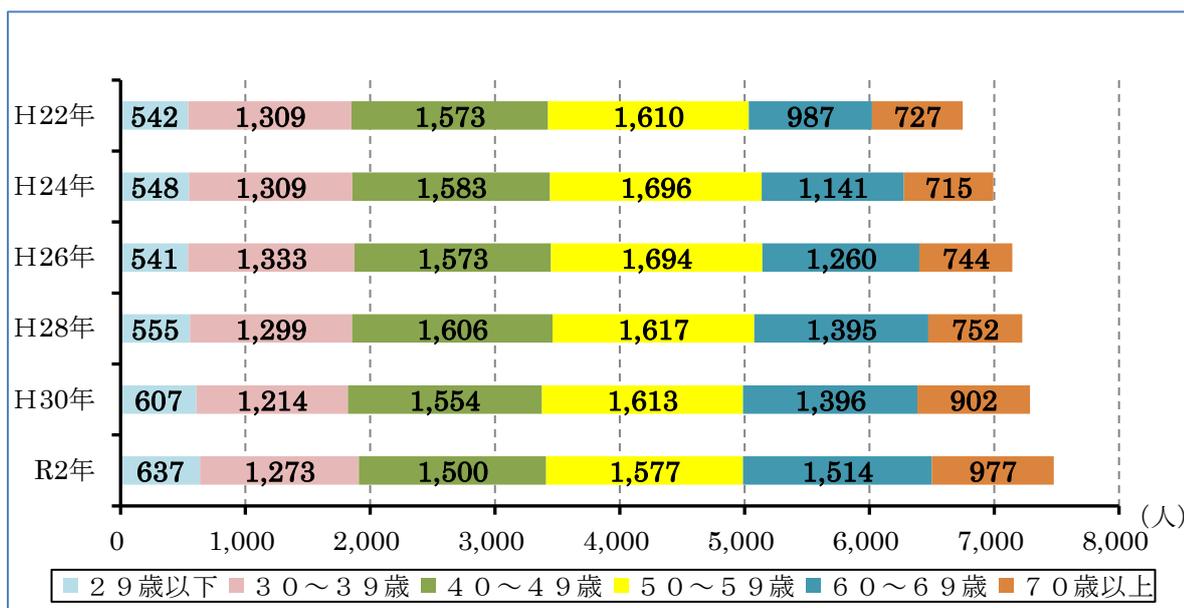
(3) 性・年齢構成別の状況（医療施設従事医師数）

ア 本県の男女別医師数の推移



出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

イ 本県の年齢構成別医師数の推移



出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

(4) 診療科別医師数 (医療施設従事医師数) (令和2 (2020) 年)

(単位: 人)

診療科	医師数	人口 10 万人対医師数		
		広島県 (A)	全国 (B)	全国との差 (A-B)
内科	2,864	102.3	94.2	8.1
皮膚科	213	7.6	7.8	▲ 0.2
精神科	378	13.5	13.1	0.4
心療内科	20	0.7	0.7	0.0
外科	757	27.0	22.2	4.9
泌尿器科	158	5.6	6.1	▲ 0.4
脳神経外科	195	7.0	5.8	1.1
整形外科	545	19.5	17.9	1.6
形成外科	42	1.5	2.4	▲ 0.9
眼科	310	11.1	10.8	0.3
耳鼻咽喉科	223	8.0	7.6	0.4
婦人科	23	0.8	1.6	▲ 0.8
リハビリテーション科	56	2.0	2.3	▲ 0.3
放射線科	157	5.6	5.6	▲ 0.0
麻酔科	248	8.9	8.1	0.7
病理診断科	32	1.1	1.7	▲ 0.5
臨床検査	11	0.4	0.5	▲ 0.1
救急科	71	2.5	3.1	▲ 0.6
産科・産婦人科	245	45.2	46.7	▲ 1.5
小児科	373	105.4	119.7	▲ 14.3

出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」(令和2年) から広島県作成

※医師数は、同調査の「主たる従業地による都道府県」・「主たる診療科」による。

※「産科・産婦人科」の人口比は、15-50歳未満女性人口を用いて算出。

※「小児科」の人口比は、0-15歳未満人口を用いて算出。

(5) 医師偏在指標

区分	地域	医師偏在指標 (全国順位)	全国状況
三次保健医療圏	広島県	241.4 (20位)	全国平均値: 239.8
二次保健医療圏	広島	286.0 (37位) ◎	
	広島西	233.4 (73位) ◎	
	呉	264.6 (51位) ◎	
	広島中央	192.9 (123位)	
	尾三	181.3 (155位)	
	福山・府中	186.4 (142位)	
	備北	197.5 (111位)	

※厚生労働省が、平成28年の医師数等調査を用いて算定

◎…上位33.3% (医師多数区域)

3 計画における指標（目標値）の状況（医師確保対策）

（1）第7次計画の進捗状況を測る指標

- 医師数（県内及び過疎地域の10万人当たり医療施設従事医師数）は増加しているが、中山間地域における医師の不足感は引き続きある。
- 30歳代までの医療施設従事医師数は、順調に増加している。
- 初期臨床研修医は、マッチ率は横ばいであるが、マッチング者数は目標に達しておらず、結果の詳細な要因分析を行い、次年度マッチング者の増加に向けた施策へつなげるとともに、募集定員の見直しも引き続き行っていく。
- ふるさとドクターネット広島の登録者数は増加しており、広島県の地域医療に関心のある医師・医学生への情報発信を行っている。
- 引き続き、医師の確保を積極的に進め、地域住民が必要に応じて適切な医療が受けられる体制の整備を図っていく必要がある。

指標等		現状値 (策定時点)	目標値	R4年度見込	備考
1	10万人当たり医療施設従事医師数	(H30) 258.6人	(R4) 264.6人	(R2) 267.6人	
2	過疎地域の10万当たり医療施設従事医師数	(H30) 195.1人	(R4) 206.1人	(R2) 200.0人	
3	30歳代までの医療施設従事医師数	(H30) 1,821人	(R4) 1,977人	(R2) 1,910人	
4	初期臨床研修医のマッチ者数	(過去10年平均) 162.3人	181人	(R4) 169人	
5	自治医大卒業医師県内定着率	(H30末) 71.6%	(R5) 75.0%	(R4.4) 69.3%	卒業医師数101人 うち県内勤務70人
6	ふるさとドクターネット広島登録者数	(H30末) 2,829人	(R5) 3,137人	(R4.9) 3,093人	・医師 2,257人 ・研修医 334人 ・医学生 502人
7	短時間正規雇用による女性医師数 (支援医師数)	(H30) 延155人	延155人以上	(R4) 延205人	

（2）医師偏在指標に基づく目標医師数 ※医師偏在指標は現行値。令和5年3月に暫定値が示される予定。

区分	厚生労働省算定結果				現状値と参考値の差	医師偏在指標に基づく本計画期間における医師数の目標 (2023年)	
	医師偏在指標	現状値 (標準化医師数) (2016年)	確保すべき目標医師数 (2023年)	参考値 (全国平均に達する医師数) (2023年)			
	—	(ア)	(イ)	(ウ)			
三次保健医療圏 (都道府県)	241.4	7,144	6,160	—	—	—	
二次保健医療圏	広島	286.0	3,817	2,166	3,215	602	(現在の水準を維持)
	広島西	233.4	383	259	384	1	(現在の水準を維持)
	呉	264.6	764	411	610	154	(現在の水準を維持)
	広島中央	192.9	419	344	510	▲91	437以上
	尾三	181.3	538	433	643	▲105	559以上
	福山・府中	186.4	1,003	840	1,246	▲243	1,051以上
	備北	197.5	217	158	235	▲18	221以上